

## ・構造改革の評価と検証 企業・雇用に関する4つの政策課題

第2部では、以下の通り、(1)事業再編・再生、(2)起業・開業の促進、(3)雇用創出、(4)労働移動・能力開発の4つの政策課題を取り上げ、タスクフォース・メンバーの改革に対する評価を、内閣府が行ったデータによる検証・分析とともに示す。

### 【4つの政策課題】

### 【検証・分析と評価の重点ポイント】

<p>1．事業再編・再生</p> <p>1-(1) 企業の事業・組織再編</p> <p>1-(2) リストラから前向きな取組みへ</p> <p>1-(3) 事業再生</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の事業・組織再編は円滑に行われ、企業業績に効果をあげているか。制度・政策はそれに寄与しているか。</li> <li>・企業のリストラから次の段階への前向きな動きは生じているか。企業の前向きな取組みを後押しする有効な政策は何か。</li> <li>・早期着手と迅速処理による円滑な再生が実現しているか。再生すべき企業と清算すべき企業が識別できているか、過剰供給構造の解消につながっているか。</li> </ul>
<p>2．起業・開業の促進</p> <p>2-(1) 起業・開業の促進</p> <p>2-(2) 大学発ベンチャーの促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の開業率が低迷しているのは何故か。制度・政策は整備されているか、効果はどうか、次の対応方策は何か。</li> <li>・大学発ベンチャーの設立は活発化しているが成果はどうか。大学発ベンチャーの成果を高めるために求められる施策は何か。</li> </ul>
<p>3．雇用創出</p> <p>3-(1) 新規・成長分野を中心とした雇用創出</p> <p>3-(2) 雇用形態の多様化と雇用機会拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規・成長分野を中心とした雇用創出は進んでいるか。90年代以降の規制改革などの政策はそれに寄与しているか。</li> <li>・非正規労働の拡大などを通じた雇用形態の多様化は、雇用機会の拡大につながっているか。</li> </ul>
<p>4．労働移動・能力開発</p> <p>4-(1) 労働移動の円滑化とミスマッチ解消</p> <p>4-(2) 能力開発と人的資本育成</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・労働市場でのミスマッチは解消の方向に向かっているか。制度の見直し、規制改革などの政策は円滑な労働移動を促しているか。</li> <li>・職業訓練は労働市場でのマッチングの効率を高めているか。</li> </ul>
<p>5．改革の浸透と課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業や雇用関連の分野での構造改革は全体の経済活性化に結びついているのか。残されている課題は何か。</li> </ul>